

科目名 : 工業数学 演習
 科目英文名 : Industrial Mathematics 、Seminar
 担当者 : 福田 常男
 授業(形態) : 専門科目(演習) 単位(区分) : 1単位(準必修)

[科目の主題と目標]

工学におけるフーリエ解析および時系列データの解析に必要な離散フーリエ変換について、演習問題を解いて、より深く理解し、応用力を養う。

[授業内容・授業計画]

回数	題目	内容
第1回	フーリエ級数	フーリエ級数
第2回	フーリエ級数	フーリエ級数の性質
第3回	フーリエ級数	フーリエ級数の応用
第4回	フーリエ変換	フーリエ変換
第5回	フーリエ変換	フーリエ変換の性質
第6回	フーリエ変換	フーリエ変換の応用
第7回	フーリエ変換	デルタ関数とフーリエ変換(1)
第8回	フーリエ変換	デルタ関数とフーリエ変換(2)
第9回	離散フーリエ変換	離散フーリエ変換
第10回	離散フーリエ変換	離散フーリエ変換の性質
第11回	ラプラス変換	ラプラス変換
第12回	ラプラス変換	ラプラス変換の性質
第13回	ラプラス変換	ラプラス変換の応用
第14回	質疑応答	質疑応答

[評価方法・評価基準] レポート点数の合計が60点以上。
ただし、50～59点の間の者は課題の成績によって可否を検討する。

[受講者へのコメント] 必ず工業数学 (講義) を受講すること。

[教材] 授業中にプリントを配布する。

[オフィスアワー] 火曜日2-4限、[部屋番号] B-514、[内線番号] 2738